

## 令和4年第3回（9月）出雲崎町議会定例会会議録

### 議事日程（第3号）

令和4年9月16日（金曜日）午前9時30分開議

- 第 1 請願第 1 号 緊急事態に関する国会審議を求める請願
- 第 2 陳情第 1 1 号 「コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学び続けられるよう、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める陳情
- 第 3 議案第 4 4 号 令和3年度出雲崎町一般会計歳入歳出決算認定について
- 第 4 議案第 4 5 号 令和3年度出雲崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 5 議案第 4 6 号 令和3年度出雲崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 6 議案第 4 7 号 令和3年度出雲崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 7 議案第 4 8 号 令和3年度出雲崎町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 8 議案第 4 9 号 令和3年度出雲崎町特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 9 議案第 5 0 号 令和3年度出雲崎町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 0 議案第 5 1 号 令和3年度出雲崎町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 1 議案第 5 2 号 令和3年度出雲崎町住宅用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 2 発委第 2 号 緊急事態に関する国会審議を求める意見書
- 第 1 3 発委第 3 号 コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学び続けられるよう、私学助成の増額・拡充を求める意見書
- 第 1 4 議案第 5 9 号 令和4年度出雲崎町一般会計補正予算（第5号）について
- 第 1 5 議員派遣の件
- 第 1 6 委員会の閉会中継続調査の件

---

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○出席議員（10名）

1番	仙海直樹	2番	高橋速円
3番	中野勝正	4番	高桑佳子
5番	宮下孝幸	6番	石川豊
7番	小黒博泰	8番	島明日香
9番	加藤修三	10番	三輪正

○欠席議員（なし）

---

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	小林則幸
副町長	山田正志
教育長	曾根乗知
総務課長	大矢正人
町民課長	金泉嘉昭
保健福祉課長	権田孝夫
こども未来室長	金泉修一
産業観光課長	矢島則幸
建設課長	小崎一博
教育課長	内藤良治
町民課参事	棚橋まゆみ
建設課参事	寺尾勉
代表監査委員	関川嘉夫

---

○職務のため議場に出席した者の職氏名

事務局長	権頭昇
書記	山田祥汰

---

◎開議の宣告

○議長（三輪 正） これから本日の会議を開きます。

（午前 9時30分）

---

◎議事日程の報告

○議長（三輪 正） 本日の議事日程はお手元に配付したとおりです。よろしくご協力願います。

---

◎請願第1号 緊急事態に関する国会審議を求める請願

○議長（三輪 正） 日程第1、請願第1号 緊急事態に関する国会審議を求める請願についてを議題とします。

ただいま議題としました請願第1号は、総務文教常任委員会に付託してありますので、その審査経過並びに結果について総務文教常任委員長の報告を求めます。

総務文教常任委員長、4番、高桑佳子議員。

○総務文教常任委員長（高桑佳子） 総務文教常任委員長報告を申し上げます。

9月9日の本会議において、本委員会に付託されました請願第1号について審査を終了しましたので、その経過と結果をご報告いたします。

去る9月12日午後1時30分より役場議員控室において、委員全員が出席し、委員会を開催しました。

その審査結果についてはお手元に配付しました報告書のとおりですが、その経過について報告いたします。

請願第1号 緊急事態に関する国会審議を求める請願について、まず紹介議員からの説明がありました。新型コロナウイルス感染症の蔓延は全国的に影響を及ぼし、気候変動による自然災害や大地震、原子力災害も含め、被災地方の自治体は機能停止に陥ることも予想されます。国家の最大の責務は、緊急時において国民の命と生活を守ることにあります。従来法体系では限界があることが判明いたしました。緊急時に国民の命と生活を守るための施策と法整備、さらに根拠規定たる憲法について国会が建設的かつ広範な議論に取り組むことを期待して、国民的議論を喚起するよう求めるものです。

当委員会では、慎重審査の結果、全員異議なく採択すべきものに決定いたしました。

以上、総務文教常任委員長報告といたします。

○議長（三輪 正） これから委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（三輪 正） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

請願第1号を採決します。

請願第1号に対する委員長の報告は採択であります。

お諮りします。委員長報告のとおり決定することにご異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（三輪 正） 異議なしと認めます。

したがって、請願第1号は委員長報告のとおり採択することに決定しました。

---

◎陳情第11号 「コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学び続けられるよう、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

○議長（三輪 正） 日程第2、陳情第11号 「コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学び続けられるよう、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める陳情についてを議題とします。

ただいま議題としました陳情第11号は、総務文教常任委員会に付託してありますので、その審査経過並びに結果について総務文教常任委員長の報告を求めます。

総務文教常任委員長、4番、高桑佳子議員。

○総務文教常任委員長（高桑佳子） 総務文教常任委員長報告を申し上げます。

9月9日の本会議において本委員会に付託されました陳情第11号について、審査を終了しましたので、その経過と結果をご報告します。

去る9月12日午後1時30分より役場議員控室において、委員全員が出席し、委員会を開催しました。また、説明員として帝京長岡高校の梶浦教諭が同席されました。

その審査結果についてはお手元に配付しました報告書のとおりですが、その経過について報告いたします。

陳情第11号 「コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学び続けられるよう、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める陳情について、まず説明員から詳細な説明がありました。2020年に国の就学支援金制度の見直しにより、年収590万円未満の私立高校世帯においても授業料の実質無料化が実現しました。しかし、入学金や施設整備費等の保護者負担は変わらずに重く、学費の公私間格差は大きくなっています。また、経常経費に対する公費負担が公立高校の3分の1

にとどまっているため、専任教員の比率が低い状態です。さらに、他県においては年収590万円を超える世帯への独自助成実施が加速しておりますが、新潟県においては制度の拡充はなく、助成対象も全国最低水準となっています。

委員からは、学びを受ける環境は平等でなければならない。当町においては、21名の私立高校生が在籍しており、私学助成の拡充は当町の保護者の負担軽減にもつながるなどの意見が出されました。

当委員会では、慎重審査の結果、全員異議なく採択すべきものに決定いたしました。

以上、総務文教常任委員長報告といたします。

○議長（三輪 正） これから委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

陳情第11号を採決します。

陳情第11号に対する委員長の報告は採択であります。

お諮りします。委員長報告のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 異議なしと認めます。

したがって、陳情第11号は委員長報告のとおり採択することに決定しました。

---

◎議案第44号 令和3年度出雲崎町一般会計歳入歳出決算認定について

議案第45号 令和3年度出雲崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第46号 令和3年度出雲崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第47号 令和3年度出雲崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

議案第48号 令和3年度出雲崎町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第49号 令和3年度出雲崎町特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳

出決算認定について

議案第50号 令和3年度出雲崎町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第51号 令和3年度出雲崎町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第52号 令和3年度出雲崎町住宅用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について

○議長（三輪 正） 日程第3、議案第44号 令和3年度出雲崎町一般会計歳入歳出決算認定について、日程第4、議案第45号 令和3年度出雲崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第5、議案第46号 令和3年度出雲崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第6、議案第47号 令和3年度出雲崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、日程第7、議案第48号 令和3年度出雲崎町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第8、議案第49号 令和3年度出雲崎町特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第9、議案第50号 令和3年度出雲崎町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第10、議案第51号 令和3年度出雲崎町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第11、議案第52号 令和3年度出雲崎町住宅用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について、以上議案9件を一括議題とします。

ただいま議題としました議案9件は、決算審査特別委員会に付託してありますので、その審査経過並びに結果について決算審査特別委員長の報告を求めます。

決算審査特別委員長、4番、高桑佳子議員。

○決算審査特別委員長（高桑佳子） 決算審査特別委員長報告を申し上げます。

9月9日の本会議において本委員会に付託されました議案第44号から議案第52号まで、決算認定に関する議案9件について審査を終了いたしましたので、その経過と結果をご報告いたします。

審査は、9月14日午前9時30分から、町長以下、説明員全員の出席を求めて開催しました。

まず、本委員会に総務文教分科会と社会産業分科会の2つの分科会を設置し、それぞれの分科会に主査を置き、歳入歳出決算を一体として審査いたしました。

審査に当たっては、決算書などに基づき説明員から説明を受けるとともに、監査委員の意見書等を参考にして、予算が関係法令に沿って適正かつ効率的に執行されたかどうか、施策や事業が目的どおりに実施され、どの程度住民サービスや福祉の向上が図られたかなどの視点から、各般にわたり慎重に行いました。

以下、審査の過程で述べられた主な意見について報告します。

1、デマンド交通については、利用者のさらなる利便性の向上を図る必要があり、町民のニーズを再確認し、検討するように求める。

- 2、町公式ラインについて、多様な情報を発信するよう求める。
- 3、地域おこし協力隊員のニーズを把握して、まちの活性化につなげていくよう求める。
- 4、歴史や五郎兵衛の出し棚、奥座敷について建物改修をされるよう望む。
- 5、地元歯科医院の自主廃業が予定されている中、町歯科診療体制の充実を図るよう求める。
- 6、長岡うまい米コンテストで金賞を取った中で、ふるさと納税の増加と販売促進のPRに努めるよう求める。
- 7、町子育て支援補助は県内トップクラスで効果が出ており、子育てするなら出雲崎をさらに進め、大門町営住宅の早期建設で人口減少を抑制するよう求める。
- 8、健康診断の受診率は50.8%であり、昨年より上がったが、町目標の60%へさらに近づけるよう求める。

以上のような意見経過を踏まえ、採決した結果、議案第44号から52号まで、議案9件について、これを認定すべきものと決しました。

以上、決算審査特別委員長報告といたします。

○議長（三輪 正） これから委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから一括して討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから採決します。

初めに、議案第44号を採決します。

この採決は起立によって行います。

議案第44号に対する委員長の報告は認定とするものです。委員長報告のとおり認定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（三輪 正） 起立全員です。

したがって、議案第44号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

次に、議案第45号から議案第52号まで、議案8件を一括して採決します。

この採決は起立によって行います。

議案第45号から議案第52号まで、議案8件に対する委員長の報告はいずれも認定とするものです。委員長報告のとおり認定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（三輪 正） 起立全員です。

したがって、議案第45号から議案第52号まで、議案8件は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

---

◎発委第2号 緊急事態に関する国会審議を求める意見書

○議長（三輪 正） 日程第12、発委第2号 緊急事態に関する国会審議を求める意見書についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

総務文教常任委員長、4番、高桑佳子議員。

○総務文教常任委員長（高桑佳子） 提案理由についてご説明申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の蔓延は全国的に影響を及ぼし、気候変動による自然災害や大地震、原子力災害も含め、被災地方の自治体は機能停止に陥ることも予想されます。従来の法体系では限界があるため、緊急時に国民の命と生活を守るための施策と法整備、さらには根拠規定たる憲法について、国会が建設的かつ広範な議論に取り組むことを期待し、国民的議論を喚起するよう、関係機関に特段の措置を講ずるよう意見書を提出するものです。

議員の皆様にはよろしくご審議を賜り、ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

○議長（三輪 正） これから質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから発委第2号を採決します。

この採決は起立によって行います。

発委第2号は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（三輪 正） 起立全員です。

したがって、発委第2号は原案のとおり可決されました。

---

◎発委第3号 コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学び続けられる



よう、私学助成の増額・拡充を求める意見書

○議長（三輪 正） 日程第13、発委第3号 コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学び続けられるよう、私学助成の増額・拡充を求める意見書についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

総務文教常任委員長、4番、高桑佳子議員。

○総務文教常任委員長（高桑佳子） ただいま議題となりました発委第3号についてご説明申し上げます。

国の就学支援金制度の見直しにより、年収590万円未満の私立高校世帯においても授業料の実質無料化が実現しました。しかし、入学金や施設整備費等の保護者負担は変わらずに重く、学費の公私間格差が大きくなっています。現在も猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の影響や、光熱費や物価など的高騰により、私立高校の保護者への学費負担が重くのしかかり、家計を圧迫しています。子どもたちが学費の心配なく学校で学ぶことができるよう、学費の公私間格差の是正が強く望まれます。新潟県私学の公費助成をすすめる会は、40年にわたってこの運動を推し進め、制度内容は少しずつ改善されてきましたが、歴然とした格差が残っているのが現状です。

当町には、私立高校に通う21名の生徒がおります。この生徒のためにもこのような状況を是正し、私学教育の充実と、私学教育本来のよさを一層発揮するための教育条件の維持向上を図るために、関係機関に特段の措置を講ずるように意見書を提出するものです。

議員の皆様にはよろしくご審議を賜り、ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

○議長（三輪 正） これから質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから発委第3号を採決します。

この採決は起立によって行います。

発委第3号は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（三輪 正） 起立全員です。

したがって、発委第3号は原案のとおり可決されました。

◎議案第59号 令和4年度出雲崎町一般会計補正予算（第5号）について

○議長（三輪 正） 日程第14、議案第59号 令和4年度出雲崎町一般会計補正予算（第5号）についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

町長。

○町長（小林則幸） ただいま上程されました議案第59号につきましてご説明を申し上げます。

このたびの補正予算は、新型コロナウイルスオミクロン株対応のワクチン接種に要する経費を計上いたしました。

初めに、歳出予算につきましてご説明をいたします。4款衛生費、1項保健衛生費、6目新型コロナウイルスワクチン接種対策費に新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費を計上いたしました。

歳入予算につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種に係る国庫負担金及び国庫補助金を追加いたしました。

これらによりまして、既定の歳入歳出予算額にそれぞれ1,286万3,000円を追加いたしまして、予算総額を36億1,095万8,000円とするものであります。

よろしくご審議を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（三輪 正） 補足説明がありましたら、これを許します。

総務課長。

○総務課長（大矢正人） 補足説明をさせていただきます。

予算書をお願いいたします。歳出予算からお願いいたします。233ページから234ページにかけてでございます。4款衛生費、1項保健衛生費、6目新型コロナウイルスワクチン接種対策費でございます。今週12日、厚生労働省はオミクロン株対応ワクチンの特例承認を行いました。今後のワクチン接種に係る所要の経費を本日、追加補正予算としてお願いしたものでございます。

続きまして、歳入予算でございます。232ページをお願いいたします。16款国庫支出金、1項国庫負担金、2目衛生費国庫負担金、それからその下、2項国庫補助金、3目衛生費国庫補助金、新型コロナウイルスワクチン接種に係る負担金及び補助金を追加いたしました。

22款諸収入、5項雑入、5目雑入でございます。町外の方が町内でワクチン接種をした場合、住所地の市町村からワクチン接種の費用を納めていただくというものでございます。

以上となります。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○議長（三輪 正） これから質疑を行います。質疑ではページ、目、節を添えてお願いします。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

お諮りします。ただいま議題となっております議案第59号は、会議規則第39条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思っております。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 異議なしと認めます。

したがって、議案第59号は委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから議案第59号を採決を行います。

この採決は起立によって行います。

議案第59号は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（三輪 正） 起立全員です。

したがって、議案第59号は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎議員派遣の件

○議長（三輪 正） 日程第15、議員派遣の件を議題とします。

お諮りします。会議規則第128条の規定により、お手元に配付しましたとおり議員を派遣することにしたいと思っております。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 異議なしと認めます。

したがって、お手元に配付しましたとおり議員を派遣することに決定しました。

---

#### ◎委員会の閉会中継続調査の件

○議長（三輪 正） 日程第16、委員会の閉会中継続調査の件を議題とします。

総務文教常任委員長、社会産業常任委員長並びに議会運営委員長から、会議規則第75条の規定により、お手元に配付した申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出があります。

お諮りします。各委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（三輪 正） 異議なしと認めます。

したがって、各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

---

◎閉会の宣告

○議長（三輪 正） これで本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

令和4年第3回出雲崎町議会定例会を閉会します。

（午前 9時55分）